

LIBERAL&DEMOCRATIC

# 自由民主

発行所  
自由民主党本部  
郵便番号 100-8910  
東京都千代田区永田町1-11-23  
電話 東京 03(3581)6211(代表)  
定価 1部 110円(税込み)  
<毎週火曜日発行>



自由民主党ホームページ URL <http://www.jimin.jp/>

## 自由民主党東大阪市支部特集

# 日本の 未来

を創る

## 高市早苗

自由民主総裁

## むねきよ 皇一

自由民主党  
大阪府第十三選挙区支部長

## 東大阪市議会議員

自由民主党東大阪市支部の活動をご紹介します！



大阪府議会議員  
由井聖太さん



鳥居善太郎さん



岡修一郎さん



木村芳浩さん



右近徳博さん



西村潤也さん



横田信一さん



川口泰弘さん



浅川拓郎さん

# 日本列島を強く豊かに、誇れる国へ。 自民党の挑戦に、あなたの力を。

平素より自由民主党東大阪市支部の活動に大きなご支援を賜り御礼申し上げます。

さて、高市政権は少数与党の状況下にあっても、内外に山積する課題に果敢に「挑戦」をしています。昨年は「物価高対策への対応」、「強い経済の実現」、「防衛力と外交力の強化」のための補正予算23.7兆円が成立し、その挑戦がスタートしました。私たちも微力ながら、その「挑戦」を全力でお支えし、日本を強く、そして豊かな国へと導く一助となるよう精進致します。

また、自民党東大阪市支部所属議員と力を合わせて大阪・東大阪の発展と国家国民のため、果敢に働いてまいります。

今後とも自由民主党に対し、皆様の力強いご支援を賜りますようお願い申し上げます。

自由民主党大阪府第十三選挙区支部

支部長 むねきよ 皇一





## 府政報告

## 万博の成果を、確かな「暮らしの豊さ」へ

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。2025年を振り返って昨年は「大阪・関西万博」が開催され、私たちの大阪が世界中から大きな注目を集めた、歴史的な一年となりました。その一方で、日常生活においては長引く物価高騰への対応や、外国人との共生といった、社会構造の変化に伴う重要な課題に向き合う一年でもありました。

2026年の府政における取り組みは、府議会議員として万博の成功を一時的なものに終わらせないため、本年は様々な諸課題に全力で取り組んでまいります。

## 1 ポスト万博を見据えた経済施策

- 企業立地補助金を拡充し、大阪全体の産業活力を持続させる土台作りを進めます。また中小企業向けの省エネや設備投資促進の政策を進めてまいります
- 税収増が続く宿泊税の財源を活用し、地域の商店街や観光拠点の活性化に取り組みます。

## 2 教育改革の推進

- 府立高校改革アクションプランの策定や、公立高校入試の見直しに着手し、次世代を担う子どもたちの環境整備に努めます。
- 府立高校等の老朽化が進む校舎の建て替え、修繕に積極的に取り組みます。

## 3 副首都を見据えた広域インフラの整備

- モノレール延伸に加え、北陸新幹線の早期全面開通や淀川左岸線の早期開通など副首都を目指す大阪のさらなる活性化に取り組めます。

## 4 物価高騰対策の実施

- 国費を活用し、府内事業者光熱費等の支援を行います。(表参照)

## 各種事業やへの光熱費等支援について

医療機関等	農業者・畜産農家
・ 病院、有床診療所：30,000円/床（前同：15,000円） ・ 上記以外の施設：60,000円/施設（前同：30,000円） ※「上記以外の施設」とは、有床診療所（1床のみ）、無床診療所（内科・歯科）、薬局、助産所、産科、歯科技工所、訪問看護ステーション ※病院・有床診療所については、食料品費支援として、12,900円/床（前同：6,400円）が加算	・ 肥料 → 売上100万円以上の農業者を対象に 令和7年の農産物売上金額に応じて設定 （前同：令和6年の農産物売上金額に応じて設定） ・ 粗飼料 → 酪農家、肉用牛農家を対象に 4,800円/tの購入費を補助（前同：6,700円） ※配合飼料については、今回支援なし（前同：1,600～3,400円）
社会福祉施設等	公衆浴場
介護・保護施設、障がい児施設、児童福祉施設等が対象 ・ 入所系：8,400円/定員（前同：4,200円） ・ 通所系：2,700円/定員*（前同：1,350円） ・ 訪問系：22,000円/施設（前同：11,000円） ※通所系の児童福祉施設は、1,500円/定員（前同：750円）	・ 重油：9,000円/施設（前同：217,000円） ※以下については、今回支援なし ・ ガス（前同：373,000円） ・ 廃油（前同：215,000円） ・ 廃材（前同：158,000円）
私立学校	
・ 幼稚園：1,800円/人（前同：900円） ・ 小学校・中学校・高校等：1,200円/人（前同：600円） ※学校種・規模ごとに区分を設け、定額補助	

地元・東大阪の皆様とともに地元東大阪においても、地域の皆様の声を形にする活動に邁進いたします。

## 福祉・教育

新たな支援学校の設置に向けた要望活動を継続しております。また募集停止となる布施工科高校、かわち野高校の跡地活用について東大阪市と連携して進めてまいります。

## 住環境の改善

府営住宅の空き部屋解消と募集住戸の拡大により、安心できる住まいの確保に努めます。また外国人との共生に向けた課題解決に務めます。

## 交通利便性の向上

大阪瓢箪山線の全面開通に向け、地権者の皆様に対し、府と市が連携した調整を粘り強く進めてまいります。

本年も地域のため、市民の皆様のためにしっかりと働いてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

## 市政報告

## 東大阪市を強く、豊かに

## 1 物価高騰対策

市民1人あたり5,000円現金給付—更なる追加・増額を要望しております！

（住民税非課税世帯及び住民税均等割のみ課税世帯1人につき2,000円上乗せ）  
令和7年12月2日に物価高騰対策緊急要望を行い、12月22日の本会議にて議決しました。

※時期や詳細については、今後の市広報をご参照ください。

## 2 子どもファースト施策と転入超過

令和4年度から6年度まで3年連続転入超過

自由民主党東大阪議員団からの各種施策要望もあり、この間の転入者が増加傾向に転じています。分析をしっかりと行い、この好循環を更に加速してまいります。

転入超過数の内訳(人)

	R4	R5	R6
日本人+外国人	539	522	1,384
日本人	294	455	940
外国人	245	67	444

## 3 行財政改革の更なる推進と

持続可能な財政運営

令和2年度から6年度までの東大阪市行財政改革プラン2020

目標効果額56億7,400万円に対し、実績は121億円の効果をもたらしました。

引き続き持続可能な財政運営について提言を行うと共に、行革による果実を市民へ還元できるよう努めてまいります。

R6年大阪府内  
転入超過トップ5

	R5	R6
1 大阪市	16,090	
2 吹田市	2,024	
3 東大阪市	1,384	
4 茨木市	730	
5 島本町	666	

自由民主党は令和7年11月15日に立党70周年を迎えました。自由民主党東大阪議員団は、「政治は国民のもの」という立党の精神を基本とし、先人の知恵に学び、謙虚に市民の皆さまの声に耳を傾け、安心・安全な東大阪市を築くために邁進しています。令和7年度の東大阪市議会においては、市民の皆さまから頂いた声を市政に反映すべく行財政改革、物価高対策、防災・減災対策、学校規模適正化、不登校対策、児童相談所整備事業、子育て支援施策、高齢者施策・福祉施策、商工業に対する支援施策等について、代表質問並びに個人質問をさせて頂きました。

子どもファーストを掲げる東大阪市では、小中学校の給食費無償化や、令和8年度より2歳児の保育料無償化を実施するなど、若者・子育て世代に選ばれるまちに向けて、次世代への投資を加速させているところであります。一方、他市においても少子化に歯止めをかけるべく、子育て支援に力を入れており、豊中市では「子育てしやすさNO.1」の実現のため5年間で約100億円規模の大胆な投資を実施することを表明するなど、都市間競争は激しさを増しております。自由民主党東大阪議員団は、持続可能な子育て世代への支援施策の充実はもとより、多額の費用を要するインフラ施設の更新や防災力の向上、あるいは高齢者や障害者支援施策の更なる強化等、本市が抱える様々な課題に対しても、国や府とのパイプを生かしながら課題解決に全力で取り組んでまいります。

東大阪市議団として  
物価高騰対策に全力を尽くします！！